



2023年2月15日

日本鉄道労働組合連合会

J R 北 労 組 第 20 回 中 央 委 員 会

安心して働き続けられる会社像を労使で示す！

J R 北 労 組 は 2 月 11 日、札幌市内で「第 20 回中央委員会」を開催した。メインスローガンに「J R 労働運動の信頼を高め、組織強化と安全最優先の確立、政策課題・組織課題を解決し、J R 産業の持続的発展を実現しよう！」を掲げ、2023 春季生活闘争をはじめとする当面の活動方針について決定した。



昆委員長（左）、人見書記長（右）

主催者を代表し挨拶に立った昆弘美中央執行委員長（J R 連合副会長）は、「① J R 北海道の経営自立、②組織強化・拡大、③離職防止の取り組み、④2023 春季生活闘争、⑤政策・政治活動」について所信を述べ、「今次闘争では『一職場 10 要求』の集約と『離職提言』をもとに、安心して働き続けられる会社像を示し、J R 北海道グループの持続的発展と組合員の幸せ実現にむけて取り組んでいく」決意を述べた。また、今春に控える第 20 回統一地方選挙では、「働く者に寄り添う政治実現のため、地方から『うねり』を起こすべく、推薦候補者の完勝にむけて全力で取り組むもう」と委員各位へ呼びかけた。



政所事務局長（左）、池田氏（右）

来賓として、J R 連合から政所大祐事務局長、鎗光俊勝労働政策局長が出席した。代表して挨拶に立った政所事務局長は、「①コロナ禍の取り組み、②2023 春季生活闘争、③政策・政治活動、④組織強化・拡大」について考えを述べ、「今次闘争では、労使あらゆる視点から『人財への投資』について議論を深め、生き活きと安心して働き続けられる環境を構築し、人財の定着・確保へと繋がる好循環を実現しよう」と熱く訴えた。

J R 北海道グループの持続的発展と組合員の幸せ実現にむけ取り組む！

また、北海道知事選への立候補を表明した池田まき氏が組合員の激励に訪れ、昆中央執行委員長より推薦状が手交された。



質疑では、2 名の中央委員から方針を補強すべく、業務課題や組織課題について発言があり、人見圭一書記長による集約答弁の後、すべての議案が満場一致で採択され、昆中央執行委員長の団結がんばろうで閉会した。



J R 北 労 組 は、働く仲間の連帯を通じた健全な組織発展のもと、当面する課題の解決にむけ邁進していくこととしている。